

愛知県高校生訪問団京畿道派遣事業 実施結果報告書



派遣期間：平成 30 年 7 月 21 日（土）～7 月 26 日（木）

愛知県政策企画局国際課

目次

1	派遣者名簿	1
2	事前説明会・知事表敬訪問	2
3	京畿道派遣	
	全体行程	3
	<1日目(7月21日)>	4
	出国	
	オリエンテーション	
	韓国文化体験	
	<2日目(7月22日)>	6
	キャンプグリーブス体験プログラム	
	臨津閣平和ヌリ公園、統一展望台観覧	
	<3日目(7月23日)>	7
	養明高校訪問	
	<4日目(7月24日)>	11
	世界文化遺産水原華城視察	
	デンソー・インターナショナル・コリア訪問	
	<5日目(7月25日)>	12
	サムスンイノベーション博物館視察	
	韓国民俗村視察	
	<6日目(7月26日)>	13
	送別会	
	帰国	
4	派遣高校生報告書	15
	(参考)	
	「愛知県高校生訪問団京畿道派遣事業」参加者アンケート	65

1 派遣者名簿

高校生(13名)

	学校名	氏名	学年	性別
1	千種高等学校	しばた あやな 柴田 彩那	1年	女
2	中村高等学校	なかい ひな 中井 陽菜	2年	女
3	瀬戸西高等学校	みやち りの 宮地 梨乃	2年	女
4	尾北高等学校	みやた ゆりな 宮田 悠莉菜	3年	女
5	一宮西高等学校	にわ しょうこ 丹羽 翔子	2年	女
6	津島高等学校	くらた こはる 倉田 小陽	1年	女
7	常滑高等学校	おの すみれ 小野 純愛	2年	女
8	豊田北高等学校	おの みらい 小野 未来	1年	女
9	西尾高等学校	いながき 稲垣 みみこ	1年	女
10	刈谷北高等学校	みやた かな 宮田 佳奈	2年	女
11	安城東高等学校	おくむら みゆ 奥村 心優	2年	女
12	豊橋東高等学校	とよかわ せな 豊川 世奈	2年	女
13	御津高等学校	おくだ みゆう 奥田 心夢	2年	女

引率者(3名)

	所属	役職	氏名	性別
14	愛知県国際課	主幹	浅田 努	男
15	愛知県国際課	主任	石井 友里	女
16	尾北高等学校	教諭	イアキント 薫	女

2 事前説明会・知事表敬訪問

<事前説明会>

日時：平成30年7月4日（水）14時～16時20分

場所：愛知県庁第4会議室

内容：自己紹介、渡航概要説明、グループワーク、韓国語勉強会



<知事表敬訪問>

日時：平成30年7月4日（水）16時20分～16時40分

場所：愛知県公館

内容：自己紹介・抱負、知事挨拶、記念撮影



各生徒は、自己紹介の後、それぞれ派遣の抱負を発表しました。

知事からは、「京畿道への高校生訪問団の派遣は今回が初めてになるので、皆さんには今回の訪問で有意義な体験をしていただき、帰国後は両地域の交流の担い手となっていていただくことを期待しています。」と激励の言葉がありました。

3 京畿道派遣

全体行程：平成30年7月21日（土）～7月26日（木）

行 程		宿泊
7/21 (土)	09:05 集合 11:05 中部国際空港発 (OZ121) 13:05 仁川国際空港着 15:30 オリエンテーション 16:00 韓国文化体験 18:00 夕食 19:00 韓服キーホルダーづくり	坡州 英語村
7/22 (日)	08:30 坡州英語村発 09:00 キャンプグリーンブス体験プログラム 12:00 昼食 14:00 臨津閣平和ヌリ公園、統一展望台観覧 18:00 ホテルチェックイン、夕食	ホテル
7/23 (月)	09:00 ホテル発 10:00 養明高校訪問 (代表団懇談会時、京畿道女性家族局長同席) 18:00 夕食	ホテル
7/24 (火)	09:00 ホテル発 10:00 世界文化遺産水原華城視察 12:00 昼食 15:00 デンソー・インターナショナル・コリア訪問 18:00 夕食	ホテル
7/25 (水)	09:00 ホテル発 10:00 サムスンイノベーション博物館視察 11:30 韓国民俗村視察、昼食 18:00 夕食 19:00 ホテル着	ホテル
7/26 (木)	10:40 ホテルチェックアウト 11:00 送別会 12:00 昼食 16:00 仁川国際空港発 (OZ124) 17:50 中部国際空港着 解散	—

1日目：7月21日（土）

<中部国際空港から韓国へ>

事前説明会以来の再会。中には、初めての海外旅行だという生徒もいました。



土曜日出発だったので、多くのご家族によるお見送りの中、出発しました。

<オリエンテーション>

時間：15時30分～16時

場所：坡州英語村

内容：養明高校の生徒とともに自己紹介やプログラム説明を行った。



～京畿道青少年課挨拶～

今回、愛知県の高校生のみなさんを京畿道で受け入れることができたことを非常に嬉しく思います。京畿道では高校訪問や企業訪問など数々の交流プログラムを用意していますので、是非交流を深めてください。



<韓流文化体験>

時間：16時～18時（K-POP ダンス）

19時～20時30分（韓服キーホルダー作り）

場所：坡州英語村

内容：養明高校の生徒とともに韓流ダンス体験及びキーホルダー作りを行った。



MOMOLANDの「BBoom BBoom」という曲を養明高校の生徒と一緒に踊りました。ダンスを習っている生徒も多く、ほとんどの生徒が2時間の練習で踊れるようになりました。



キーホルダーは養明高校の生徒が日本人生徒に英語で説明しながら一緒に作りました。

作り方が難しく、大苦戦。出来上がったときはみんな達成感にあふれていました。



2日目：7月22日（日）

<キャンプ・グリーブス訪問>

時間：9時～12時

場所：キャンプ・グリーブス



元米軍基地で、養明高校の生徒と一緒に軍服体験をして記念撮影をしたり、軍施設や展示を見学したりしました。「太陽の末裔」の撮影ロケ地でもあり、ドラマ好きの生徒は至るところで写真を撮影していまし



<臨津閣平和ヌリ公園、統一展望台訪問>

時間：14時～16時

場所：臨津閣平和ヌリ公園、統一展望台



養明高校の生徒と一緒にグループに分かれて、行動。グループで一つのミッションを決めて、みんなで取り組みました。

主なミッション例は、「バイキングで手をあげる」「機関車の前で写真を撮る」などがありました。

3日目：7月23日（木）

<養明高校訪問>

時間：10時～17時

場所：養明高校

相手方：バン・ドウヒョク校長 他

内容：歓迎式典、授業体験

【歓迎】



高校に到着すると、大勢の先生と生徒が外に並び、韓国伝統芸能のサムルノリによる歓迎とともに出迎えてくれました。

歓迎セレモニーでは京畿道青少年課長や青少年修練院長にもご同席いただき、温かいお言葉を頂戴しました。

校内の電光掲示板には「愛知県訪問団を歓迎します」と映し出されていました。





チャレンジホールでは、部屋に収まりきらないほどたくさんの生徒が歓迎してくれました。愛知県の高校生は愛知県（自身の出身地）に関するクイズ大会を行い大変盛り上がりました。養明高校の高校生は母校の歴史について発表しました。



【授業体験 1 時間目：科学】



教室に用意された円形の道具の中の構造を当てる実験に挑戦しました。
バディの生徒と協力しながら実験を行い、正解がわかるとどのグループも盛り上がっていました。

【授業体験 2 時間目：選択授業】

バディの生徒とともに、選択授業に参加しました。英語、美術、中国語、数学、国語の授業に分かれて体験しました。



【サークル体験①：ダンス】



京畿道高校生による防弾少年団のダンスの披露があり、その後、京畿道高校生によるレクチャーのもと愛知県高校生も一緒に踊りました。

【サークル体験②：サムルノリ】



出迎えの時に演奏してもらったサムルノリの体験。みんな興味深そうに体験していました。

【お別れ】



養明高校では、たくさんの韓国人生徒と交流することができ、友達を作ることができたようです。また、授業内容は韓国の文化を体感できるものを多くご用意いただき、韓国の文化についても理解を深めることができました。

帰国後のアンケートでは、参加者全員が最も印象に残ったところの一つとして回答しており、「現地の高校生と交流することによって、日本の学校との違いを感じられた」、「優しく歓迎され、たくさん喋りかけてくれて本当に嬉しかった」、「韓国で国語の授業を受けるという貴重な経験ができた」、「同じ年代の子たちとたくさん話せたし、今後の交流にも繋がりそう」等の感想がありました。

【夕食】



美味しい韓国料理に舌鼓。キムチやナムルはお店によって味が違います。



4日目：7月24日（火）

<水原華城訪問>

時間：10時～11時

場所：水原華城



ユネスコ世界文化遺産である水原華城を訪問。再建された建物の多い華城行宮の中で、王朝時代に建てられた貴重な建物である洛南軒等をガイドによる案内のもと見学しました。敷地内の広大さにみんな驚いていました。



<デンソー・インターナショナル・코리아訪問>

時間：15時～16時30分

場所：デンソー・インターナショナル・코리아

内容：会社概要説明、施設見学、質疑応答



デンソーではまず、会社の概要説明を受け、施設内を見学させていただきました。最新技術を駆使したマネキンを使った車内環境シミュレーション始め、各工程で様々な工夫がなされていることがわかり、高校生たちは熱心に聞き入っていました。



5日目：7月25日（水）

＜サムスンイノベーション博物館訪問＞

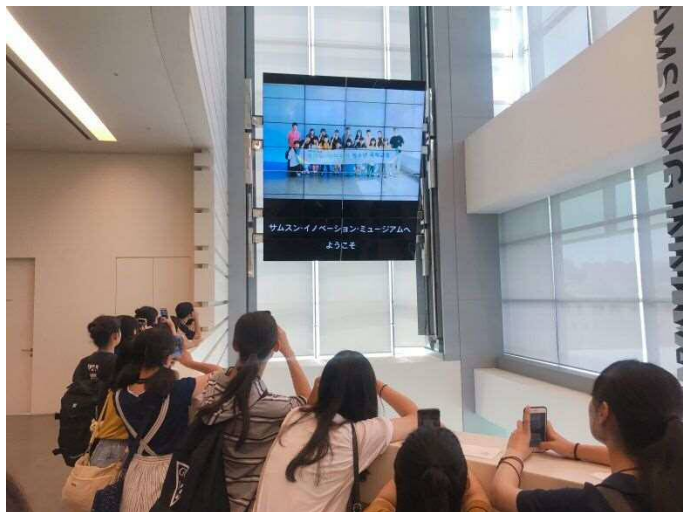
時間：10時～11時

場所：サムスンイノベーション博物館



電化製品の歴史や、サムスンの最新の電化製品についての説明をしていただきました。AIや画像処理などの最新技術を駆使した体験もしました。

中には賞味期限を管理する冷蔵庫もあり、みんな興味津々でした。



＜韓国民俗村訪問＞

時間：11時30分～16時

場所：韓国民俗村



民俗村では、朝鮮半島に古くから息づく生活様式等を見学し、農楽や綱渡りの鑑賞も行いました。昔の韓国にタイムスリップしたような気分を味わうことができました。

6日目：7月26日（木）

<送別会>

時間：11時～12時

場所：CS PREMIER HOTEL



養明高校の生徒と一緒に宿泊ホテルで送別会を行いました。それぞれの言語で手紙を書いて交換しました。養明高校の生徒とは合計4日間一緒に過ごしたため、空港への出発時は、みんな別れを惜しんでいました。



<帰国>

仁川空港にて、全行程案内してくださったナム先生とチョさんを囲んで記念撮影。



充実した6日間のプログラムを終え、7月26日の夜に帰国しました。全員大きなトラブルもなく、満足した顔で帰ってくることができました。

4 派遣高校生報告書

	学校名	氏 名	ページ
1	千種高等学校	柴田 彩那	15
2	中村高等学校	中井 陽菜	17
3	瀬戸西高等学校	宮地 梨乃	20
4	尾北高等学校	宮田 悠莉菜	24
5	一宮西高等学校	丹羽 翔子	30
6	津島高等学校	倉田 小陽	33
7	常滑高等学校	小野 純愛	36
8	豊田北高等学校	小野 未来	39
9	西尾高等学校	稲垣 みみこ	44
10	刈谷北高等学校	宮田 佳奈	48
11	安城東高等学校	奥村 心優	51
12	豊橋東高等学校	豊川 世奈	58
13	御津高等学校	奥田 心夢	62

愛知県京畿道高校生交流事業報告書

7月21日～26日

千種高校 柴田彩那

1日目

坡州英語村で初めて養明高校の方と交流しました。K-pop 体験では Momoland の「BboomBboom」を踊りました。夜には、韓服キーホルダーを養明高校の生徒さんと一緒につくり、韓国について知り日本について伝えることができました。よい機会になりました。



2日目

キャンプグリーブスで韓国の軍服を着ました。また、資料館に行き戦争について教科書に載っていないような詳しい内容まで知ることができました。



その後、遊園地で一緒に行動していた養明高校の生徒さんと一緒にバイクに乗り統一展望台も行くことができました。

3日目

養明高校を訪問しました。バスから降りたら、すごく歓迎されて1日を過ごすことが出来ました。理科と英語の授業を受けました。

また、2人の養明高校の人がパートナーとなって養明高校を案内していただきました。

また、BTSの「血、汗、涙」と「MIC DROP」のダンスを見せて頂きました。

バスでホテルへ戻る時、みんな手を振ってくれて嬉しかったです。



4 日目

水原華城に行き、
親孝行しなければ
いけないなと感じ
ました。



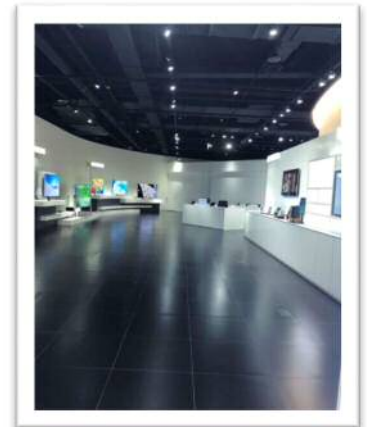
日本の企業が
海外でも活躍
している事を
知り、私も世
界で活躍出来
る人になりた
いと思いました。

5 日目

SAMSUNG
と韓国民俗村に行
きました。

韓国の最先端
の技術や古き良き
文化を知ることが
出来ました。

また、機会が
あれば行
きたいと思いま
した。



6 日目

養明高校の皆さんと送別会で手紙
交換しました。

また、会いたいと思いました。



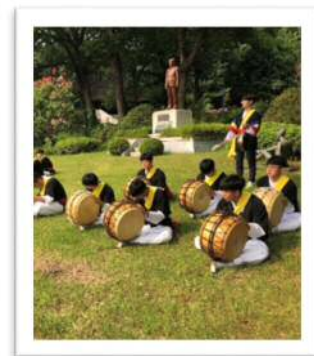
<感想>

今回の交流事業で韓国について知る良い機会になりました。

みなさん、とても優しくて私が困っている時などに声をか
けて頂きました。

今後、自分が今回して頂いたことを他の人に対して出来る
ようにしていきたいです。

そして、これからも異文化についての理解を深めていき
たいと思います。



愛知県・京畿道 高校生交流事業 報告書

愛知県立中村高等学校 中井陽菜

充実した6日間。異文化に触れ、沢山のことを学びました。

様々な体験

1 日目に宿泊した坡州英語村は韓流トレーニングセンターがあり、韓国の人気番組プロデュース48のロケ地です。そこで、お世話になる韓国の学生さんと初めて挨拶を交わしました。ダンス体験でダンスの先生とお話をしたり、キーホルダー作りをしながら、沢山コミュニケーションをとることが出来て楽しかったです。キーホルダー作りで手伝ってくれて優しかったです。



キャンプグリーブスは非武装地帯(DMZ)から約2メートルしか離れておらず、1953年から2004年まで実際に米軍基地として使用されていたそうです。ここで、様々なお話を聞きました。私の好きな韓国ドラマ「太陽の末裔」の撮影地でもあり、実際に軍服を着ることができて嬉しかったです。また、グループでサファリゲームをしたことがとても楽しく、仲が深まりました。

韓国の学生さんとグループごとに、臨津閣を散策しました。朝鮮半島統一を祈願するため作られ、軍事境界線から南に7km離れた場所に位置しているそうです。北朝鮮にこんなに近くに行くことが出来て良い体験になりました。この隣にある、遊園地にも行き皆でバイキングに乗りました^^





3 日目は、養明高校に訪問しました。バスから降りるとサムルノリの演奏とともに大勢の学生さんが出迎えてくださり、感動しました。養明高校の皆さんと挨拶をし、用意してきた愛知県の紹介・クイズをしました。皆の前で韓国語を話すのはとても緊張しました。その後、昼食を食べて学校内を見学しました。日本とは違った韓国の学校を実際に見ることが出来て新鮮でした。とくに壁の絵がオシャレでした。

授業体験をし、クラスメイトとも仲良くなりました。また、ダンスサークルの皆さんが日本で人気の K-POP の曲を使ってダンスを披露してくださいました。振りを教えてもらい、一緒に踊って楽しかったです。

お世話になった学生さんに日本のお菓子を渡すと喜んでくれて嬉しかったです。じゃがりこやうまい棒は韓国でもよく知られているようでした。沢山の学生さんと仲良くなることが出来て、私は6日間で1番思い出に残っています。その分、お別れはとても悲しかったです。



4 日目は、世界文化遺産水原華城を見学し、韓国の歴史について知ることが出来ました。韓国ドラマ「チャングムの誓い」のロケ地に使われた場所だそうで、美しいお城でした。また、デンソー・インターナショナル・코리아にも訪問し、実際に韓国で働いている日本の方にもお会いしました。

様々なお話を聞かせていただき、韓国に住んで良かったことや逆に大変だったことなどを知ることが出来て勉強になりました。韓国のお店は1人では入りにくいことや、道路が凸凹していることなど、面白いお話を聞かせていただきました。

サムスンイノベーション博物館では、電子産業のこれまでの歩みを学びました。最新の超薄型テレビや冷蔵庫などを見学し、その他楽しい体験をしました。今はあまり普及していない製品が、これから一般家庭に使われるようになると思うとワクワクします。



伝統文化テーマパーク民俗村に行きました。ここでは、昔の韓国の街並みを知ることが出来ます。私の知っているドラマの撮影地にも沢山使われていたようで嬉しかったです。朝鮮時代の家屋やサムル

ノリ・綱渡りのパフォーマンスを見学しました。また、民俗村にはアトラクション村があり、バイキングやジェットコースター、おばけ屋敷など様々なアトラクションを楽しむことができました。私も乗ってみました。韓国のアトラクションは日本と比べて乗車時間が長いように感じました。とても楽しかったです。

韓国での食事

6日間、美味しい韓国の料理を沢山食べることが出来て、本当に嬉しかったです。韓国料理が好きなので、日本でも食べることがありますが、本場の韓国で食べるご飯はやっぱり美味しかったです。何より量がとても多く、残してしまいうこともありました。今まで知らなかった料理



を食べることも出来て、韓国料理についての知識が増えました。私はこの6日間、よく京畿道の方と一緒に話しながら食事をしていたのですが、本当に楽しかったです。^~^ どういう料理なのかや、食べ方・原料なども教えて下さり、より韓国料理について知ることが出来ました。とても楽しい時間を過ごしました。

韓国に来て感じたこと

韓国に来て新しい発見が沢山ありました。トイレの紙は流していけないこと。バスがとても発達していること。ご飯に毎回キムチがついてくること。日本語を話せる人も意外といること。そして、韓国の人はとても優しいということです。買い物をしている時、乗り物に乗る時、ご飯屋さんに行った時など、本当に沢山の人が話しかけてくれました。どこから来たの？と言葉が通じなくても、一生懸命に話してくれてとても嬉しかったです。もっと韓国語を話せたら沢山お話が出来たのになど、はがゆい気持ちで一杯でした。なので、これからも韓国語の勉強を頑張りたいと思います！

感想

6日間本当に有意義な時間を過ごしました。多くのことを学び、沢山の人の出会うことが出来ました。この思い出は一生忘れません。最後のお別れは本当に辛かったです。またいつか出会えるのを信じて、次会う時には韓国語で話せるように勉強を頑張りたいです。今回学んだことを日本の皆にも知ってもらい、これから先、日本と韓国の仲がさらに深まれば良いと思います。この派遣を通して韓国のことがますます好きになりました。6日間お世話になった皆様、本当にありがとうございました。



정말 감사했습니다 ! ^~*

愛知県高校生訪問団京畿道派遣事業報告書

瀬戸西高等学校 宮地梨乃

1 日目

[K-POP ダンス体験]



プロデュース 48 という日本でも有名なテレビ番組のレッスンも行っているスタジオで養明高校の方々と一緒に MOMOLAND の“BBoomBBoom”という曲でダンス体験をしました。

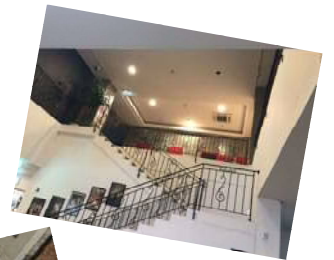
私はあまりダンスが得意ではないのですが、この体験を通してダンスの楽しさや爽快感を感じる事ができました。

[韓国民族衣装(チマチョゴリ)キーホルダー作り体験]

グループに分かれてキーホルダーを作りました。作っている最中は、養明高校の方々と互いに質問し合ったりなどたくさんのコミュニケーションを交わしました。チマチョゴリを作ってみて、次に韓国へ行く時には実際に着てみたいと思いました。

[坡州英語村]

建物がヨーロッパの街並みのような雰囲気で中にはカフェやテラスなどの施設があって、1日しか居られない事が残念くらい素敵な場所でした。非日常的な時間を過ごす事ができました。



2 日目

[キャンプグリーブス]

色々な軍施設があって当時のまま保存されているので、その時代にタイムスリップしたかのようでした。アメリカと韓国を始め、国と国との関係がどのように進展していったかを学びました。そして、軍服体験で実際に軍服を着てみて軍隊の方々はこんなに暑い中でも軍服を着て訓練をしたりしているなんてとても過酷で辛いのだろうと思いました。



[臨津閣平和ヌリ公園]

朝鮮戦争の際に使われていた戦車や飛行機が展示されていたり、北朝鮮記念館、さまざまな記念碑、公園、遊園地などの施設があり大人から子供まで楽しめる場所でした。

グループで自由行動をする形だったので、私たちのグループはみんなで遊園地のバイキングに乗りました。その後は野外に展示されているものを養明高校の人に説明してもらいながら散策をしました。時間が限られていて行けなかった所があったので、機会があればまた来てみたいと思いました。



3 日目

[養明高校訪問]

バスから降りたら韓国伝統衣装を着用して楽器で演奏をして、盛大に歓迎をしてくれました。教室に移動してからは養明高校校長の挨拶を始め、京畿道女性家族局長などの歓迎挨拶がありました。温かい言葉をかけてくれました。

私達愛知県の高校生からは、事前に準備しておいた愛知県の PR クイズを行いました。生徒の皆さんが積極的にクイズに参加してくださったり盛り上げてくれたので、リラックスして取り組む事が出来ました。養明高校の皆さんは母校の歴史について発表してくれました。

その後は、パートナーの人と学校散策をしました。養明高校はとても敷地が広くて、生徒でも時々迷ってしまうと言っていました。

そして一緒に昼食を食べたのですが、愛知県の高校とは違い給食でした。

さらに、教室で食べるのではなく食堂で食べる形なのでとても賑やかでした。

昼食を食べた後は授業体験をしました。私は中国語の授業で、中国語のことわざを扇子にデザインしました。男子校だけあって授業中笑いが絶えなくて、楽しい授業でおもしろかったです。部活動体験では体育館でダンス部の発表を見て、振付を教えてもらって一緒に踊りました。

みんな1日目のダンス体験を活かして踊る事が出来ていたと思います。

私の住んでる所は焼き物が有名なので、別れ際にパートナーの人に湯のみをプレゼントしました。

帰る際には、また韓国伝統音楽を聴けました。そして楽器の体験もさせていただきました。

実際に韓国の学校へ行き1日過ごしてみて、日本の学校との違いについて知る事が出来ました。

同時に韓国文化にも触れ、学ぶ事が出来ました。



4 日目

[世界文化遺産 水原華城]

総面積が 130ha(東京ドーム約 28 個分)でとても広いので全ては見切れませんでしたが、建物を見て回る事で韓国の歴史について学べました。建物が石とレンガが併用されていて西洋的で美しかったです。



[デンソー・インターナショナル・コリア訪問]

自動車部品を取り扱っている会社なので、ロビーには各部品が展示されていました。

社長さんが社内を案内してくれたのですが、とても親切で優しい方でした。

部品を作り上げるには数々の研究を積み重ねて、さらにはコンピュータで性能や機能の微調整をしなければならないので苦難を乗り越えて完成させているのだと分かりました。

未来の自動車はどこまで進化を遂げるのか気になります。

5 日目

[サムスンイノベーション博物館]

サムスンの電子機器のこれまでの歩みを詳しく知る事が出来ました。冷蔵庫が開発された事によって食品の保存ができるようになったため、食中毒が減ったそうです。昔の人はこのようなひらめきをしていたなんて、とても頭が冴えていてすごいなと思いました。

現在は携帯電話が各電子機器と連動していて携帯電話で操作をする事が出来ていたり、とコンピュータ社会は更なる進化をし続けていて驚きました。



最初の冷蔵庫→

[韓国民俗村]

昔の韓国の家の造りや、生活様式を視察したり、民族音楽を鑑賞したり、実際に生活体験や民族遊びをする事ができました。

他にも市場や遊園地があり、文化について学べて韓国料理を食べて思いっきり遊べるのもう一度行きたいと思いました。



6日目

[送別会]

あっという間に最終日になってしまいました…。1,2日目同様、グループに分かれて正面の人に感謝の手紙を書いたり、グループのみんなにメッセージを書き合いました。

みんな初日より上手くコミュニケーションを交わしていました。

もっと一緒に過ごしたかったな、とお別れをするのが悲しくてたまりませんでした。



しっかりと養明高校の皆さん、京畿道のガイドの方に感謝の気持ちを伝える事が出来ました！

さいごに

私は出発する前、みんなと仲良くなれるかな、とか不安でいっぱいでした。

ですが日に日にみんなと打ち解けられて、お互い困っていたら助け合っていました。

韓国の方々はとても心優しく、温かくて、そんな素敵な国でたくさんの貴重な経験をさせてもらう事が出来て本当に幸せでした。なので、今後もこのような他国との交流を増やして欲しいと強く思いました。

私が6日間で感じた事、学んだ事、吸収してきた事を周りに伝えていってたくさんの人に韓国の文化や伝統、魅力を知ってもらいたいです。そして私自身、国際社会で通用するような人になれるようにもっともっと頑張ろうと思えました！！今回の事業に参加できた事を誇りに思います。

素敵な出会い、一生の思い出を

감사합니다 (^O^)



愛知県尾北高校3年8組宮田悠莉菜

《1日目》

坡州英語村

英語村は韓国のオーディション番組の撮影地として知られていてみんなここに泊まれることを喜んでいました。ここで初めてお世話になる養明高校の方々に会いました。最初にした活動は韓国のダンス体験でした。ダンスは苦手なので不安でしたが、ダンスを教えてくれる先生がとても面白くてたくさん盛り上げてくれたので、楽しくやることができました。



韓国民族衣装キーホルダー作り体験

ご飯を食べた後、養明高校の方々と一緒にチマチョゴリのキーホルダー作り体験をしました。初対面なのでペアでの活動は緊張しましたが、たくさん話しかけてくれたりできないことがあったら助けてくれたりしてすごく優しく接してくれました。一緒にキーホルダーを完成させることができ嬉しかったです。

《2日目》

キャンプグリーンブス体験

太陽の末裔というドラマの撮影地として知られているキャンプグリーンブスは普段民間人が入れないようなところで、貴重な体験ができたので嬉しかったです。実際に軍隊の人を見ることができたり、軍隊の人たちが使用していた部屋に行きその歴史を感じることができました。見学した後は、みんなで軍服に着替えました。軍服は思った以上に重くて暑かったです。これを一年中毎日着て動くことはとても大変なことなんだと実際に体で感じ、軍隊に行く人はそれをやっているのだから本当にすごいと思いました。大好きなドラマの撮影地なので軍服を着てたくさん写真を撮りました。



臨津閣平和ヌリ公園・統一展望台観覧



ここではグループ行動をしました。韓国の男子たちと合わせて6人でまず最初に公園内にある遊園地に行きました。遊園地に行ったことで一日目よりも仲が良くなったと思います。班ごとにミッションを決めてそれをクリアする活動があって、私たちの班はバイクで両手を挙げたまま乗ることでした。怖かったけど楽しかったです。その後みんなで展望台に上りました。展望台からは韓国と北朝鮮の境目が見え、北朝鮮を自分の目で見る事ができた貴重な時間でした。

《3日目》

養明高校訪問

養明高校ではみんなが温かく迎え入れてくれました。最初に私たちの地元の紹介をしました。韓国語での紹介はとても緊張しましたが、養明高校の方々が盛り上げてくれて最後まで聞いてくれたので嬉しかったです。その後、学校を案内してくれるパートナーの方と一緒にお昼ご飯を食べました。日本では一般的に高校ではお弁当を食べますが韓国では給食を食べます。1枚のお皿にすべてのおかずをのせるので日本と違った形式で新鮮でした。食べた後、学校の案内をしてくださいました。歩いているとすれ違う人たちが日本語で話しかけてくれたので嬉しかったです。



それから授業と一緒に受けました。最初の授業は科学でした。先生が日本語と韓国語の両方で話してくれましたが、韓国語も少し理解できたので良かったです。その次に中国語の授業を受けました。授業ではうちわや扇子に中国語を書きデザインすることでした。説明の時などわからないことがあったときパートナーの人が日本語で伝えてくれたりしてたくさん助けてくれたのでおかげですごく楽しく授業に参加できました。



最後に韓国の伝統音楽を披露してくれました。同じ太鼓でも日本とは違った演奏の仕方
で文化の違いを感じました。高校はすごく楽しかったし良い経験となったので高校の方
とのお別れは悲しかったです。



《 4 日目 》

世界文化遺産水原華城

水原華城は朝鮮第22代王正祖によって造られたものです。韓国の世界文化遺産の歴史的な建物を見ることは初めてだったのでごくおもしろかったです。王様が子供の時に父親が狭いところに数日間何も与えられず閉じ込められて亡くなられた話を聞いて、もし自分がその立場だったらすごく辛いので悲しくなりました。



その後、ロツテマートに行ってお昼ご飯を食べました。本場のプルコギはすごくおいしかったです。韓国では暑い日には食後に冷麺を食べるそうでこの日も冷麺を食べました。

デンソー・インターナショナル・コリア訪問

次にデンソーに行きました。車は暑い地域や寒い地域に合わせて車が耐えられる温度を調節されていると聞いて車はすべて同じだと思っていたので驚きました。実際に実験が行われていた場所では、様々な気候の状況を想定してそれを再現して車が耐えられるかの実験が行われていました。この実験室は世界にあるデンソーの中でも最も大きく、巨大なトラックも入る韓国ならではの所でとても広かったです。日本の会社だけどその国ならではの工夫がされていてすごいと思いました。日本の会社ももっと世界に広まってほしいと思いました。



《5日目》

サムスンイノベーション博物館視察

ここは韓国最大の電子産業史博物館、サムスン電子のこれまでの歩みが展示された企業館です。私はサムスンのことは携帯電話で有名なことくらいしか知らず、そんなにすごくないのではないかと考えていました。しかし実際に行ってみると驚くべきことばかりでした。携帯電話はもちろん、冷蔵庫や掃除機、テレビなどそれらの歴史は深く、本当に幅広く家電の技術が発達していて、自分の想像をはるかに超えていくものばかりでした。一番驚いたことは冷蔵庫にスマートフォンの機能がついていて冷蔵庫から音楽を流せたり動画を見ることができて、さらに冷蔵庫の中身をスマートフォンで確認したり、賞味期限までも知ることができる最新の冷蔵庫です。そういった家電が増えていったら人々の生活はもっと楽になるのだろうなと思いました。サムスンの方が家電の発達は人々の健康的な生活に繋がるとおっしゃっていましたが、サムスンを見学してその通りだなと思いました。動く巨大スクリーンでの映像サプライズは本当に感動しました。サムスンへの興味が深まりました。



韓国民俗村



韓国民俗村は各地方に残っている家屋を長期間調査して緻密に復元された朝鮮時代の村です。庶民や両班の家屋や書院や漢方薬房など朝鮮時代の暮らしの様子がそのまま残されているところなのでその時代の人々の生活の知恵が使われた道具などを見ることができました。韓国の伝統舞踊も見ました。日本では見ることのできない、初めて見る舞踊だったのでごくおもしろかったです。

《6日目》

送別会

この日は韓国派遣最後の日でした。養明高校のパートナーの人たちが来てくれて一緒にお昼ご飯を食べました。それからお互いに手紙を書きました。一緒にいられた時間はすごく短かったのにたくさんのことを書いてくれたので嬉しかったです。最後には今まであった思い出の動画を見ました。振り返ると一日一日が新鮮で新しいことばかりで充実した6日間だったと思います。韓国で出会った友達に会うのは最後になってしまうかもしれないけど、みんな優しく良い人たちばかりで出会ったのがみんなで本当に良かったです。

～最後に～

今回の韓国京畿道派遣では、旅行では絶対に体験できないような貴重な体験ばかりで一日一日が本当に充実していました。韓国を支える大企業や伝統的歴史的な建物に行って実際に日本との文化や歴史の違いを自分の目で見て感じられる有意義な時間になりました。韓国で出会った方々はとても温かく私たち日本人を迎え入れてくれました。どこへ行っても笑顔で話しかけてくれて、言語が違う分伝わりにくいこともたくさんあったけど、お互いに補い合って助け合うこともできました。助け合うのに国なんて関係ないと思いました。韓国と日本は様々な問題を抱えています。そのせいで偏見を持ってしまう人もいるかもしれませんが、こんなにも優しく温かい人たちがたくさんいることを多くの人に知ってほしいと思いました。今回の派遣をこれからの自分の海外への考え方や見方に役立てるようにしたいです。韓国京畿道派遣に参加させていただけたこと、そして出会えた方々に心から感謝しています。本当にありがとうございました。

